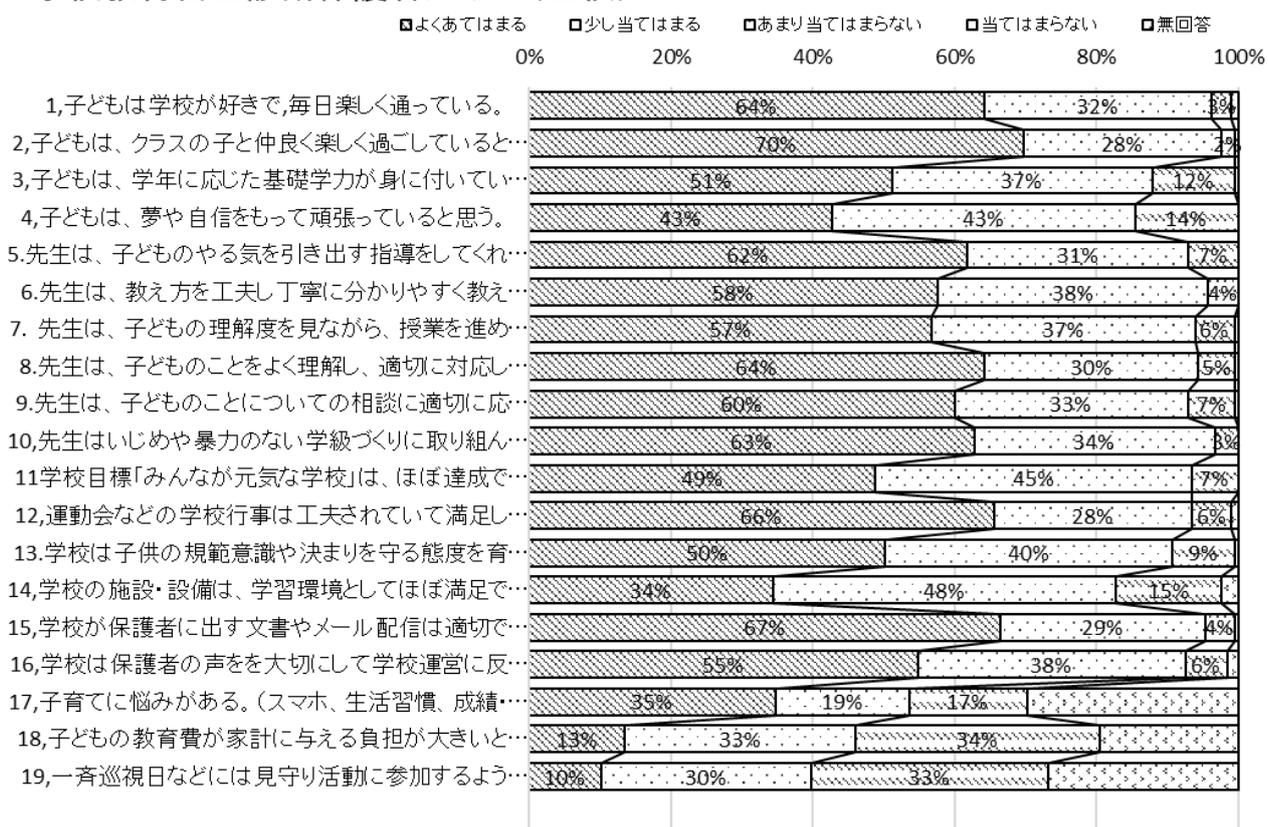


R5年度保護者アンケート結果報告

1. 肯定的な回答 90%以上が 13 項目

保護者のみなさま、お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございます。全 19 項目のなかで学校運営にかかわる 16 項目について「肯定的回答」は、すべて 80%以上の評価を得ており、そのうち 13 項目で 90%以上の評価を得ることができました。このような結果をいただいたのは、学校運営について、保護者のみなさまにご理解とご協力をいただき、子どもたちと教職員が協力しながらとりくんできたからではないかと考えております。また、自由記述では、学校への応援とともに、よりよい学校をめざすために貴重なご意見をいただけたと考えております。本当にありがとうございます。

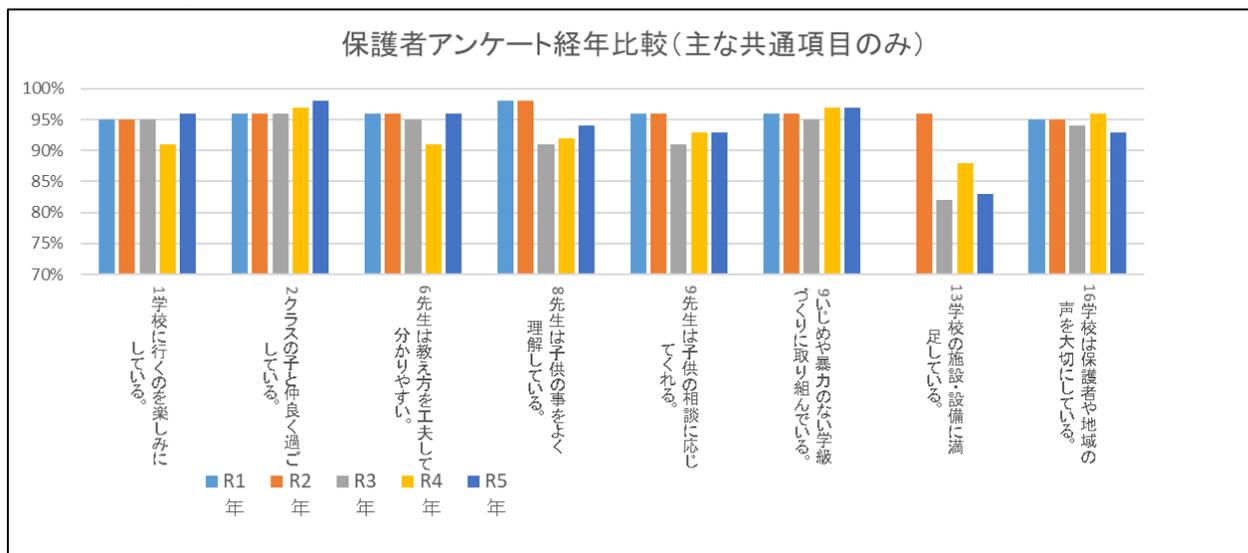
学校教育自己診断保護者アンケート(全校)



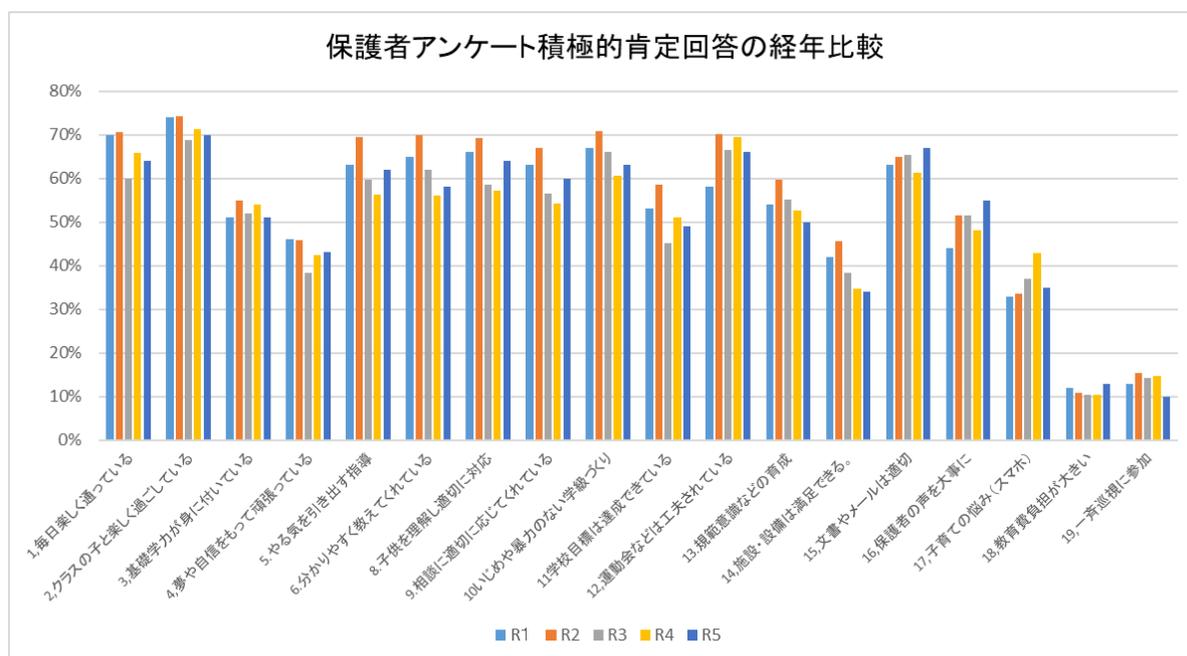
2. 経年変化や積極的肯定回答から

経年変化を見ると、肯定的回答率は昨年度と同じぐらいとなっており、「学校に行くことを楽しみにしている」「クラスの子どもと仲良く過ごしている」「いじめや暴力のない学級づくり」という項目で評価が上がっております。一方で、「学校の施設・設備」「保護者や地域の声を大切にしていく」項目での評価が厳しくなっており、来年度に向けての課題とな

っております。



また、「積極的肯定的回答」である「よくあてはまる」だけを抽出して見ると同じ93%の肯定的回答でも、「12,運動会などの学校行事は工夫されていて満足している。」では、「よくあてはまる」という「積極的肯定回答」が66%ありますが、「11. 学校目標『みんなが元気な学校』は、ほぼ達成できている」では、「積極的肯定回答」が49%と低いことがわかります。



このように、「肯定的回答」だけに慢心せず、「経年変化」や「積極的肯定回答」にも注目して、とりくみを見直していきたいと思えます。

「積極的肯定回答」が低かったのは、以下の項目でした。

- 「学校の施設・設備は、学習環境としてほぼ満足できる。」 34%
- 「子どもは、夢や自信をもって頑張っていると思う。」 43%
- 「学校目標『みんなが元気な学校』は、ほぼ達成できていると思う。」 48%

3. 夢や自信をもたせる機会を

学校の施設面については、教育委員会にも要望をあげておりますが、予算にも限界があります。しかし、「夢や自信をもってがんばっている」「みんなが元気な学校」は、教職員の工夫で改善の余地があると考えております。

2022年6月に出された「Society5.0の実現に向けた教育・人材育成に関する政策パッケージ」でも、今後の教育について



- ①子どもの学ぶワクワク感
- ②教科の学びが自分の設定した課題の解決に活きているという実感
- ③自分の学びを自分で調整する力
- ④「好き」や「夢中」を手放さない学びの実現

が重要だとされています。

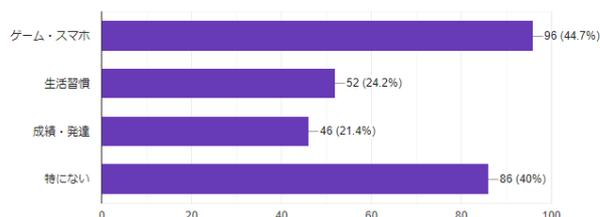
今年度は、白砂委員会による信達小学校ゆるキャラづくり、折れた桜の木を活用したコースターづくり、選択下校の時間を活用した募金活動など、子どもたちが自分たちでできることを考え実行することで、「先日の桜の木が折れた事は残念でしたが、それをうまく利用してコースターにしてくださったのは、とても嬉しかったです！本来捨てられる物をこんな素晴らしいものに再利用されて、子供達の心にもずっと刻まれると思います。」と保護者のみなさまからも一定の評価をいただきました。来年度も、子どもたちがワクワクする学びを創造するとともに、子どもたちが自分たちの学びを発信し、役立ち感を感じる学校となるよう進めてまいります。

4. 子育ての悩み スマホ・ゲーム

子育ての中で一番多い悩みがスマホ・ゲームに関するものでした。その背景の一つには、学習用タブレット導入の影響もあると考えております。学校でも、学習用タブレットは学習にのみ使用することや使う時間を考えるように指導をしておりますが、ご家庭でも声かけをしていただけるとありがたいです。また、自由記述欄や保護者の意見のなかには、AIドリル「navima」の反応スピードの課題や紙のドリルを続けてほしいという意見もありました。学校としましても、子どもの実態にあわせて、AIドリルと紙媒体のよさを生かせる学習方法や家庭学習のあり方を模索していきます。

子育てに悩みがありますか。(複数選択可)
215件の回答

[コピー](#)



5. 自由記述欄のご意見から

①学校行事について

- 運動会の半日開催について、賛否両論があります。学校としましては、授業時数の確保・熱中症対策も含めた安全面・子どもの体力・教職員の働き方改革などの観点から半日開催とさせていただいています。また、今年度は参観する保護者を分散するために、学年ごととさせていただいた演技順は、元の形に戻す予定です。
- 運動会の演技の場所や参観場所については毎年検討をさせていただき、昨年度から本部テントの配置を変更し、保護者が参観できるスペースを広げさせていただきました。
- 学習発表会につきましては、発表形式を「劇」や「音楽」にこだわることなく、子どもたちが学んだ内容に合わせて発表形式を考える形とさせていただいております。
- 市音楽会に保護者が参観できないことについては、学年通信でもお知らせさせていただくとともに、参観できる機会を複数にするなど、今後検討をさせていただきます。

来年度の行事につきましては、今年度の形式をこだわることなく、行事のねらいに応じてどのような形式がいいのか校内で論議するとともに、PTA実行委員会でも意見をいただきながら検討を進めさせていただきます。

②学校のきまりについて

- 制服につきましては、制服・私服それぞれのよさがあり、また、様々な考え方があります。今後は、PTA意見交流会の議題の一つとして多様な意見をお聞かせいただければありがたいです。服装につきましては、季節を問わずにカッターシャツ・ポロシャツどちらを着ていただいても大丈夫です。
- 宿題につきましては、現在泉南市全体で家庭での学習習慣の定着をめざしており、その一環として本校でも宿題を出しております。しかし、宿題の内容につきましては、同じ内容ではなく、AIドリルの活用など自分で選ぶ形式の検討も進めていきます。
- 給食のエプロンは、学校で貸与をしておりますが、同じような白エプロンを各家庭で準備して使用していただいても結構です。

③その他

- 学級通信につきましては、通常業務の範囲を越えたものとなっており、すべての学級で発行することは難しいことにご理解をお願いします。
- 教室の床につきましては、職員作業や校務員による日常作業として油引き等のメンテナンスを可能な範囲でさせていただくとともに、教育委員会へも要望をあげさせていただきます。また、靴箱の配置から上靴と運動靴の境界線が曖昧になっておりますが、信達小学校の子どもたちは、きちんと上靴に履き替えて教室に入ってくれています。
- 現在、2年生以上で週2回実施させていただいている「選択下校」は、教職員の勤務時間内の業務として位置づけており、現状を維持することが限界だと考えております。今後は、学校管理外の「校庭開放」も含めて、検討をすすめたいと考えます。